

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	新たな見せ方による観光地域推進と御柱祭活用による情報発信事業
事業主体 (連絡先)	諏訪地方観光連盟 諏訪市高島 1-22-30 諏訪市役所観光課内 (0266-52-4141)
事業区分	産業振興、雇用拡大に関する事業 地域行動の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	12,294,580円 (うち支援金: 6,526,000円)

事業内容

- 御柱祭を活用した諏訪エリア観光プロモーション
 - 御柱祭パンフレットの作成
 - 御柱祭 PR 事業
 - ① ツーリズム EXPO ジャパン 2015
 - ② Facebook、るるぶ.COMでの発信
- 地域と連携したおもてなしの拡大と滞在周遊化に向けた着地情報の強化
 - 諏訪地方観光連盟 観光ナビ(御柱祭 HP)の整備
 - 観光素材の整備
 - ・フォトライブラリーの整備
 - 御柱祭おもてなし協力店の募集・発信
 - 人材育成研修



【ツーリズム EXPO ジャパン】

【目標・ねらい】

- 地域の独自性の集約、発信
- 観光誘客、周遊滞在の提案
- 地域の受入体制の強化
- 観光入込客数、消費額の拡大

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 地域の独自性の集約、発信。
 - ・温泉、酒、高原等の観光資源を、御柱祭という諏訪地域独自の伝統文化に絡めてパンフレット、イベント、HP等各種ツールで発信できた。
- 観光誘客、周遊滞在の提案
 - ・御柱祭枚数情報や小宮祭等をエージェントへ発信することで、入込客数へ直結させる情報提供ができた。
- 地域の受入体制の強化
 - ・事業者、地域協力店によるおもてなしの強化
- 観光入込客数、消費額の拡大。
 - ・HPを通して、周遊情報、枚数席、関連商品の発信をすることで、入込客数、観光消費額の拡大につながった。

※自己評価 【A】

【理由】

当初目標のとおり、独自性を活かした情報集約、発信、受入体制の強化を組織、地域住民と協働しながら実施できた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 継続的な誘客促進
 - ・平成28年度も引き続き①情報集約、②情報発信、③受入体制の強化という事業骨格を意識し、御柱祭による誘客の余勢を活用しながら、継続的な誘客促進を図る。
- 大型集客機会の活用
 - ・平成28年度以降に控える信州ディステーションキャンペーン、JTB全国キャンペーン、東京五輪等、誘客機会を活用し、諏訪エリアの魅力の磨き上げ、発信、集客、受け入れ体制を整え、観光誘客による経済効果の拡大を図る。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

- 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
- 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある